

ナルク大阪北

「いちょうの会」

NPO法人NALC (NIPPON ACTIVE LIFE CLUB)

ニッポン アクティブライフ クラブ

ホームページ <http://nalc.jp>

ナルク大阪北「いちょうの会」
〒542-0012 大阪市中央区谷町6-4-8
新空堀ビル2階 206-2号
電話(FAX) 06-6710-4901
メール kita-ichou@oasis.ocn.ne.jp
ホームページ <http://kitaichou.sakura.ne.jp>
(NALCのホームページ→活動拠点→大阪→大阪北)

行事実施報告

活動者交流会

活動者交流会を、九月二十日(金)午後一時から拠点事務所で開催しました。十五名の参加がありました。難しい書類は作成せず、地区担当者、利用者、活動者、活動内容のみの書類にしました。

参加者全員和やかに各自の活動内容等をそれぞれ話していただき、活動者だけしかわからない難しさを知り、お互い同じ悩みを理解しました。とても参考になりました。本当に活動者たちはナルク本来の活動を心を込めてお手伝いしているのには頭がさがりました。今ナルクの現状には難しい時期にきています。南北一緒に努力しなければなりません。

ければなりません。北拠点は北拠点なりに行動をおこさないといけないと思っています。幸いにも皆さん前向きに考えていただきとても嬉しいことです。

これまで「活動者交流会」と云う難しい名前が、年一回、外部の会場で開催していましたが、今後は活動する人、利用する人全員が気軽に参加できるようにしたいと思っています。二か月に一回、第三金曜日の午後一時半より拠点事務所で開催します。又会の名前も三木さんの発案で「フレンドリークラブ」と名付けました。都合のつく方は皆さん気軽にお越し下さいませ。どんな話でも良いので期待して待っています。一回目は十月十八日(金)午後一時三十分より開きます。

トタルコーディネーター 藤井 美智子(記)

利用と提供の状況(2019年9月現在)

No	地区	地区担当	利用会員	窓口担当	活動会員	活動内容
1	東淀川					
2	淀川	松岡	A	松岡	松岡、平田(美)	家事援助(掃除・その他)
			B	藤井	植原、藤井、長谷川、松岡	絵手紙同好会への送迎等
3	西淀川		C	藤井	藤井	通院介助、外出介助(買物等)
4	西	小堀	D	小堀	三木、富田、高橋(大阪南)	父親の将棋の相手
			E	小堀	青木、前川	通院介助
5	福島		F	小堀	小堀	家事援助(買物、調理、掃除)
6	北	豊島	G	豊島	豊島	通院介助
			H	豊島	豊島	通院介助
			I	豊島	豊島	掃除
			J	豊島	平田(美)、山口(靖)、豊島	買物代行、散歩、通院介助
			K	稲本	稲本、白井、中野	庭の水やり
			L	豊島	稲葉、平田(絨)、平田(清)、中野、豊島	通院介助、外出介助(車イス)
7	都島	平田(美)	M	山口(靖)	峯本、尾崎	掃除
			N	藤井	藤井	通院介助
8	旭	山口(靖)	O	山口(靖)	山口(靖)、山口(菊)、森	庭の水やり
9	城東	永田	P	長村	長村	外出介助、話相手、家事
			Q	奥村	奥村、植原、太田(廣)、長村、斎藤、島、津沢、永田、峯本	家事援助(洗濯、掃除)
10	鶴見	奥村				
11	東成	伊東	R	市川	伊東、藤井、永田	母親の話し相手、見守り
12	中央	中野	S	中野	中野	庭の水やり
13	区外	島				

【付記】

熱気のもつた集いでしたので、写真を撮りそびれました。写真の代わりに当日の資料をご覧下さい。
藤井さん差し入れの鯛飯等に舌鼓を打ちました。ご馳走様でした。

豊島(記)

お知らせ

★「運営委員会」

日時：10月15日(火) 13時半
場所：拠点事務所

備考：従来の日時・曜日が変更になっています。一般会員の方もご参加ください。お待ちしております。

★「第1回フレンドリークラブ」

日時：10月18日(金) 13時半
場所：拠点事務所

参加ご希望の方は事務所迄ご連絡下さい。偶数月の第3金曜日に開催。何でも気軽に話し合える場にしましょう。

★「活動者・委員の確保」

事務所当番・ラベル作成・会報印刷・データ入力等の事務所作業、また、不在の事務局長・編集長・地区コーディネーターの補充が健全な組織運営に必要になっていきます。会員皆様からの自発的・積極的なご協力の申し出をお待ちしています。

8月度 会員動向

◎時間預託提供活動

時間 71時間
提供者 22人
利用者 15人

◎奉仕活動

時間 84時間
提供者 35人

◎会員数 入会 3世帯3人
退会 2世帯3人

◎月末会員数 185世帯
240人

参加報告1

いきがい・助け合い サミットin大阪

「共生社会をつくる地域包括
ケア」生活を支え合う「仕組
みと実践」

9月9日(月)・10日(火)、大
阪府立国際会議場(グランキュー
ブ大阪)にて、公益財団法人さ
わか福社財団主催による「い
きがい・助け合いサミットin大
阪」に参加してきました。

2日間にわたり、「ここに来
れば助け合いで生活を支える
やり方がすべてわかる、ここ
に来れば地域づくりの情報が
もりだくさん」募集の呼びかけ
は2000人のところ、はる
かに超えて全国から3300
人の方々が集結しました。



全体シンポジウム；堀田力氏を進行役に
パネリスト4名で開催。(手話通訳あり)

し縦断しました。おいでにな
れなかった方々や被災された
皆様に、心よりお見舞い申し上
げます。

さて定刻13時から、全体シ
ンポジウムがはじまりました。
「共生社会をつくる地域包括ケ
ア」進行役の公益財団法人さわ
やか福社財団会長の堀田力氏、
登壇者元厚生労働審議官老健
局長・原勝則氏、中央大学法学
部教授・宮本太郎氏、お茶ノ水
女子大学名誉教授・袖井孝子氏、
前厚生労働事務次官・蒲原基道
氏の有識者の方々の提言は納
得と共感の時間でした。

今、自助と社会保障だけで
は、増え続ける要援助高齢者
の生活を支えることはできな
い事態になってきました。支
え手の介護職員のなり手は減
少しています。尊厳を保持し
つつ生きることは、人と人と
のつながりのある共生社会で
す。他者とのかかわり、相互
に認め合い助け合い活動が活
性化することこそが生きがい
や心の豊かさにつながる要素
だと力説されました。

近年、大家族や地域共同体
の互助が衰退してきたなかで、
地域包括ケア助け合いにての
生活支援など、コソコソとみ
んなで、助け合いの広め方を
勉強していくことを学び実践

していかねばならないと切実
に思いました。このような大
規模な勉強会を開く意義が、
ひしひしと伝わってきました。

このあと、第1パネル、翌
日10日に第2パネル、第3パ
ネルの3つの時間枠で、合計
54テーマの分科会が開催され
ました。

第1パネルの分科会「有償
(謝礼付き)ボランティア活動
をどう広げるか」に参加しまし
た。社会的コミュニケーション
は単なる手法ではなく、多
世代と連帯し助けあう仕組み
や現状のお話しをお聞きしま
した。パネリストの皆様の長
きにわたるご苦労や活動に頭
がさがりました。

この2日間のサミットに参
加させていただき、心より感
謝申し上げます。みんなで頑
張りましょうと、熱い重たい
提言をかみしめつつ。

秋田 佳津(記)

助け合い大全ポスター編の表紙にはサ
ミットロゴマーク(いきがい・助け合い)
を心とそば豆で表現を配置。同様の体裁
の「パネル編」とも事務所まで、覧頂けます。



参加報告2

いきがい・助け合い サミットin大阪

「新しいムーブメント」

9月9日(月)と10日(火)の
両日、大阪府立国際会議場(グ
ランキューブ大阪)にて公益財
団法人さわやか福社財団主催
「いきがい・助け合いサミット
in大阪」が開催されました。

全国から3300人ももの参
加者があり、ナルクから12
0人、大阪北拠点から4人が
参加しました。

「人生100年時代」に「地域
共生社会の実現に向けて地域
包括ケアシステムの構築が進
められています。その核とな
るのが、「いきがい」と「助け合
い」です。地域づくりに挑戦し
ている全国の関係者が一堂に
会して研鑽し合う機会として、
本サミットは開催されました。

プログラムは、①全体シン
ポジウム、②分科会は3つの
時間枠(第1部パネル、第2部
パネル、第3部パネル)で合計
54テーマについて開催、③ポ
スターセッション(全国から応
募された134枚を展示)、④
全体発表会、からなります。

9日(月)午後、5階メイン
ホールでオープニングアトラ
クション「アフリカンドラム」



オープニングアトラクション：(社)たんぼ
ぼの皆様によるアフリカンドラム

の音楽と踊りで賑やかに開幕。
さわやか福社財団会長・堀田力
氏の進行役で全体シンポジウ
ム「共生社会をつくる地域包括
ケア」生活を支えあう仕組み
と実践」をテーマに、目指す
共生社会の全体像とその実現
方策の論議でスタートを切り
ました。

パネリストの原勝則氏は2
014年の介護保険制度改革
で地域支援事業の改正に携わつ
た立場で、宮本太郎氏は社会
的包摂の研究の第一人者とし
て、袖井孝子氏は弱体化する
家族機能の視点で、蒲原基道
氏は前厚生労働事務次官の立
場で論じました。共生社会の
対象は、高齢・障がい・病气・子
育て・貧困・引きこもり・刑余者
・外国人へと拡大、誰もが安心
して暮らし続けられるまちな
りには (へ次ページへ)

参加報告3

いきがい・助け合い サミットin大阪

「参加企画することが前提」

無慮、数千人が、この日、中之島国際会議場に会した。「いきがい・助け合いサミットin大阪」である。メインテーマは地域包括ケアあるいはシステムに関するものだが、分科会では多様なことが討議された。一例を挙げると認知症に関する事項、または介護の実践、生活困窮者の対応、有償ボランティアの拡大の問題、なかには刑余者との共生の問題も組上に上がった。これには、前の厚労省事務次官・村木厚子氏が登壇した。

私は、「企業OBに助け合いによる生活支援活動への参加をうながすにはどうすればよ



第2部パネル分科会25：神野会長を進行役に4名の登壇者が発表

いか」をテーマとする分科会に参加した。進行役は当会々長の神野毅さんである。

ただし、登壇者は多士済々でテーマも助け合いばかりではない。それもその筈、シニアの生きがいも社会活動も多彩で、我々のように無償奉仕や時間預託によるボランティアをメインにする活動もあれば、きちんと報酬のあるシルバール人材センターの活動もある。

あるいは、同じボランティアであっても現役時代に培った能力ノウハウを生かす活動もある。これなら活動そのものが、プロの技術の活用が図れることは容易に想像がつく。

さて登壇したコミュニティ・サポートセンターの中村順子氏から発議があったが企業OBが家族のみならず地域住民として生活を支援する人材となるには「意識の壁」と「実行の壁」を乗り越えなければならぬということだ。

だけれどもそうだが、思いがあっても、いざ活動となれば結構おつくうなものだ。

一致した見方は現役時代に何らかの活動をスタートさせておけばその壁を容易に乗り越え、より容易に実践に移行でき、本人の生きがいとともに社会的な助け合いに結びつ

くことと言う。もつとも現役時代にただでさえ忙しい中でなかなか次の段階は意識しづらい。それに、気付きのあった人もあるいは逸した人もいるが、当会の会員であれば第一段階はクリアーしている訳で。ただし、未だ活動のチャンスに恵まれていない人は何らかの行事に参加することを勧めたい。

親睦同好会活動でもよろしかろうし、交流会、研修会等の参加も有効だと思う。だんだん雰囲気慣れてくると活動の依頼もくる。

活動も始めはベテランが同行して親切にいいねいに指導をしてくれるので安心だ。要は習うより慣れろで、回数を重ねるごとに自信が付き、新しい気付きがある。壁はどんどん参画が出来る。

ボランティアは人助けには違いないが、自己のいきがいとなり、当会のように時間預託のしくみがあれば、社会に貢献するとともに、最終的には自分のため、家族のためになる素晴らしい制度だと思う。

未だ活動を躊躇されている方は、どうぞ、最初の一步を踏み出されたい。

平田 紘士(記)

(2前ページより)分野ごと(縦割り)でなく分野横断的(横割り)対応が必要であり、最終目的は全ての人が支えられながら支える関係を築く事です。

10日(火)午後、5階メインホールで全体発表会があり、分科会ごとにまとめた「提言」は早くも大スクリーンに映写され、各進行役が読み上げる

「時間預託をどう広めるか」NALCの実践から」(進行役はナルク事務局長・西村順子氏)に参加しました。西村氏から時間預託の誕生と発展のプロセス・現状が概説され、水戸拠点代表・和田修身氏、枚方拠点副代表・近藤秀子氏、徳島拠点代表・浅野公博氏から時間預託活動の実践例が詳述されました。和田氏はエレベーターの無い高校で車いす高校生の学内階段昇降の介助を支援、近藤氏は家事介助支援で高齢者や自閉症児を抱える母親の在宅生活を支援、浅野氏は公共交通機関が不十分な地域での移送支援と、預託点数利用の



第3部パネル分科会49：西村事務局長を進行役に3名の登壇者が発表

の熱気は新しいムーブメントの到来を感じさせます。欠席された方は事務所にある「助け合い大全 パネル編」「ポスター編」を、覧頂ければ幸いです。

豊島 久美子(記)



全体発表会：各分科会でまとめた提言を、それぞれの進行役が発表

俳句

吉川 弘美

懐かしき人にまみえし秋彼岸

仲村 光子

虫の音に暑き季過ぎ枕かな

藤田 多栄子

河骨の池を染めつつ朝日出づ

金本 美智子

朝がはや空の青さの向かう側

須見 敏江

独り居て二百十日を気遣はれ

森下 和子

向日葵や両手を添えて伸ばす腰

東浦 ふく子

悪縁と言うて寄り添ひ墓洗ふ

高田 敏雄

落柿舎の色無き風に揺れる蓑

川柳

前 たもつ

アキアカネどっこい生きて城の庭



絵手紙 (長谷川 洋子)

催事のご案内

★「赤十字ボランティア・フェスティバル」

主催…日本赤十字社大阪府支部

日時…10月6日(日)、11時～16時

会場…「ツイン21アトリウム」1階ロビー

交通…「大阪ビジネスパーク」内

（大阪メトロ長堀鶴見緑地線）

★「大阪・北摂エリア拠点連絡会」

日時…10月10日(木)、13時半～15時半

場所…本部6階

内容…ナルクビジョン推進(主テーマ)

★「大阪城公園クリーン作戦」

日時…10月17日(木)、9時50分～12時

集合…青屋門前(大阪城ホール南側道路付近)

申込…拠点事務所(締切…10月15日)

天気…雨天延期(10月24日(木)～)

(今回は水曜日から木曜日に変更)

★「秋のハイキング」

行先…旧JR福知山線の廃線跡(約7km)

武庫川の溪谷沿いに、枕木が残る軌道跡(かつて機関車が走っていた)を、生瀬から武田尾へ

日時…11月30日(土)

電車…大阪駅6番線「新三田行」9時15分発

集合…JR福知山線「生瀬」駅、10時10分

持物…懐中電灯・飲物・弁当・雨具・他

申込…拠点事務所

天気…雨天中止

■健康麻雀初級教室

日時…10月5日(土)、10月26日(土)、

11月2日(土)、13時半～16時半

場所…拠点事務所

■パッチワーク教室

日時…10月9日(水)、13時半～15時半

場所…拠点事務所

教材…「サンタクロースのブーツ」(千円)

■介護予防&脳トレ運動教室

日時…10月24日(木)、14時～15時

場所…拠点事務所

内容…主テーマ「正しい姿勢を保つ」

□健康マージャン同好会 A

日時…10月5日(土)、10月19日(土)、

11月2日(土)、13時～18時

場所…拠点事務所

□民踊同好会

日時…10月8日(火)、10月29日(火)、

11月12日(火)、13時～15時

場所…「阿倍野スポーツセンター」4階・室1

□手編み同好会

日時…10月16日(水)、14時～16時

場所…拠点事務所

□カラオケ同好会

日時…10月18日(金)、13時～18時

場所…「ジョイサウンド」(上本町店) 新歌舞伎座の斜向側「上三和会館」

□俳句同好会

日時…10月19日(土)、10時～12時

場所…拠点事務所

□絵手紙同好会

日時…10月21日(月)、14時～16時

場所…拠点事務所

教室・同好会のご案内